

## 営業科長直々の添乗ご苦勞様です！

## しかしながらやってることはまさしくパワハラ！

私たち東海労は、8月の営業科訓練時における伝達について「懲戒解雇」という言葉を用いての注意喚起はもはや恫喝に等しいと問題にしました。これは私たち社員を強権で脅かすパワーハラスメントに他なりません。この「営業の伝達」の撤回を求めて強く抗議してきたところですが…

今月に入ってからの特徴的な動きとしてあるのが、営業科長自らが助役を従えて添乗を行い始めたことです。問題発言する助役には任せておけないということなのでしょうか？

しかし…

添乗された仲間の報告では「狭い乗務員室に入り込むなり一方的に喋り、ペースが狂わされた。業務妨害だ。また、多くの指摘事項やその後の呼び出しは強いプレッシャーを感じる。これはまさにパワハラだ！」と悔しさを訴えています。

訓練での恫喝もさることながら、このような常軌を逸した添乗を科長自ら行うといった営業科の姿勢は、私たち社員を萎縮させサービスや安全の低下を招くだけであって、ブランドクォリティーに逆行するものであると言わざるを得ません。

もう一度言います。あなたのやってることはパワハラですよ！